

少年の問題行動を防ぐために

心の健康に問題が生じている場合の例

過去の後悔や
うらみを口にする。



感情の起伏が激しい。



生活が不規則になる。



こんな
サイン
に注意!

あきらめや悲観的
な言葉が多くなる。



ペットなどをいじめる。



家族との対話を避ける。



成績が急に落ちる。



風呂、トイレにこもる
時間が長い。



部屋に閉じこもる。



ウソをついたり、
ごまかしたりする。



体の不調を訴える。



監修・香山リカ（精神科医）

※ここで紹介したサインは一部にすぎません。また、これらのサインのある子がすべて問題行動を起こすわけではありません。

などがあります。

- ▼ 友達や学校の話をしなくなる
- ▼ 学校に行きたがらない
- ▼ 親の財布からお金を持ち出す
- ▼ ナイフなどに興味を示したり持ち歩いたりする
- ▼ 見慣れないもの、不相応なもの、高価なものを持っている
- ▼ 髪型や服装が派手になる
- ▼ 無断で帰宅が遅くなったり外泊したりする
- ▼ 言葉づかいが悪くなる
- ▼ 帰宅が遅くなる
- ▼ いつも遊んでいた友達とつきあわなくなる

上記のほかには

問題行動や非行に向かう子どもには、その前ぶれと思われる行動がみられるものです。「うちの子に限って」は危険です。子どものあらゆる行動から心の危険信号を読み取ってください。
左の図のような行為や態度があったら要注意です。

気付いてますか？
子どものサイン